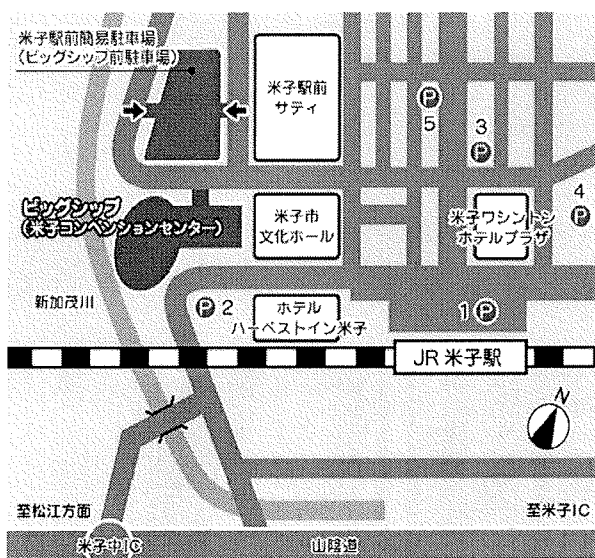


「あれから10年 鳥取の10年」

とっとりフォーラム。ひとつのくぎりを迎えました。
第10回目、この時点でまた大きな議論を必要とする「時」を迎えています。
今、福祉はどの辺にスポットをあて、どこで議論されているのでしょうか？
日本の福祉、最前線上で闘志を燃やす熱血ゲストと参加者として協働する福祉新年とします。
国民的な議論のなかで揺るがない、確かな障害者福祉をみんなで創っていきましょう。
「もの申す。」フォーラムとして第10回記念・鳥取フォーラム「あれから10年・鳥取の10年」
海の幸、山の幸、温泉と心も温まる新年を鳥取でお迎えください。
一人でも多くの方に呼びかけます。是非ご参加ください。



● 駐車場のご案内

※米子駅前簡易駐車場(ビッグシップ前駐車場)に駐車し、米子コンベンションセンターの会議や催事に参加された方は、駐車券をご持参いただき、会場内設置の割引認証機にお通しください。(ご利用時間内の駐車料金が無料になります)
※駐車場P1~P5は、米子コンベンションセンターの近隣の有料駐車場です。(こちらの駐車場ではコンベンションセンターの利用割引は適用されません)

【開催日時】

平成22年1月9日(土) 12時20分~17時30分

平成22年1月10日(日) 9時10分~15時00分

【開催場所】

米子コンベンションセンター
米子市末広町294 TEL0859-35-8111

- 1日目 多目的ホール
- 2日目 国際会議室・第1、第3、第7会議室

- 米子駅から徒歩2分
- 米子空港からタクシー15分
- 参加者の方は米子駅前簡易駐車場に駐車されると無料となります。(割引認証機)

【参加費(資料代)】事前申込要

- ・参加申込書にてお申込みください。
- 両日参加 3000円 1日のみ 2000円
- しょうがいのある方・学生 500円

主 催：福祉フォーラム実行委員会

主 管：NPO法人あかり広場／社会福祉法人もみの木福祉会／日本てんかん協会鳥取県支部

事務局：〒683-0103 鳥取県米子市富益町4660番地
もみの木園内 フォーラム事務局 担当(足立)
TEL:0859-28-8470 FAX:0859-28-8899

本 部：〒683-0001 鳥取県米子市皆生温泉2-2-8
NPO法人 あかり広場 代表 渡部恵子 TEL・FAX:0859-35-0505

(各ゲストにつきましては現在交渉中の方もありますので変更になる可能性もあります)
第一日目 1月9日(土)

11:50 開場・受付

12:20~12:50

10th記念オープニング

鳥取フォーラム社中による”しゃんしゃん傘踊り”
鳥取県庁職員・フォーラム実行委員・当事者有志による”ぶつつけ本番、傘踊り。
師匠は〇〇 〇〇ということで、お楽しみください。
オープニング歓迎あいさつ 米子市長(予定) 実行委員長

12:50~13:50

「共生社会・エンパワメント」

てんかん当事者のエンパワメント。それを支援する製薬会社の企業理念の変革をそれぞれの立場で語ります。前向きに生きたそのパワーは？素晴らしい生き方を共有することで同じ立場の人たちへのエールとなるでしょう。

ゲスト 川上純一（英語塾経営）
林 優子（親・SME親の会・宝塚）
千田好志（UCBジャパン・医薬・薬制本部ディレクター）
コーディネーター 渡部恵子（日本てんかん協会常務理事）

13:50~14:00 休憩

14:00~15:00

福祉最前線 「改革路線上の福祉を展望する」

戦後の福祉の改革に心血を注ぐ、いま最も最前線の皆さんによる白熱議論です。明日のファイナルにも繋がります。「障害者自立支援法」とDPI日本会議検討中の「障害者総合福祉サービス法」をまず聞いてみましょう！！

ゲスト 衛藤 晟一（参議院議員）
清水 明彦（のまネット西宮所長）
尾上 浩二（DPI日本会議事務局長）
コーディネーター 調整中（ ）

15:00~15:10 障害者作文朗読

15:10~15:40

鳥取フォーラム10回記念第一段

記念講演「国と地方行政を斬る・・鳥取展望」(仮題)

荒波のなか、鳥取はいまどのように 何ノットで進んでいるのでしょうか。
フットワーク抜群で県政のために県内、全国を奔走される我らトップリーダーが県民への新年のメッセージを届けます。

平井 伸治（鳥取県知事）

15:40~16:30

鳥取フォーラム10回記念第二段

「鳥取の障害福祉10年の到達点は如何に！」

「全国に10年遅れている！？」に.....発奮した4人のアスリートがタスキをしっかりと結びました。フォーラムもまた同じく4人の強力な伴走に助けられた10年でもあります。

「鳥取の10年」前代未聞のセッションが実現しました。一層力強い鳥取の福祉実現が期待できそうです。

ゲスト 鈴木 建一（現厚生労働省障害保健福祉部企画官）
岡崎 隆司（現鳥取県福祉保健部次長）
吹野 英明（現鳥取県立保育専門学院院長）
梶野 友樹（現鳥取県障害福祉課長）

16:30~16:40 休憩

16:40~17:40

ハッピーニューイヤー トーク&コンサート (ギター・デュオ) 斎藤明子 & 尾尻雅弘

世界に誇るアーティストによるコンサートがこの米子コンベンションで聴けます。
実は、ご家族でアスペルガー症候群であることをご自身で紹介されました。これには、またまたビックリ仰天！！前向きに受け止められたご家族の楽しいエピソードは、ひょっとして「障害」の概念を塗り替えてしまうインパクトがあるものと期待も膨らみます。
素敵な時間を、ちょっと贅沢な夕べを初日のファイナルとします。今日一日をハッピーエンドで...

18:00~20:00

交流会

多目的ホール ホワイエにて

【事前申込が必要です。参加費6000円】

クラシカルギターの余韻を残しながら、みんなで楽しく交流しましょう！！

第二日目 1月10日(日)

二日目は好評の分科会。そしてファイナルは迫力ある未来志向ディスカッションにしました。
今年の分科会指定席は「てんかん」です。二日目も見逃せません。帰れません！！
二日目の会場は、米子コンベンションセンターの国際会議室と3箇所の会議室に分かれていただきます。
参加申込の状況により当日会場はお知らせします。

9:10~11:30

ーピアタイムー 「あのこと、このこと 聞いてもらおう。すごい」！！

島本さんと楽しくピアタイム

梶野友樹鳥取県障害福祉課長にしっかり聞いてもらいましょう！！

サプライズ！！ があるかも？

ー就 労 編ー

聞いてください。！ 鳥取でも元気な就労継続A型が展開されています。

これからの事業所に、大いに参考になると思います。実践は力なり。

実践報告 廣江 仁 (社会福祉法人養和会・F&Y管理者)

実践報告 大家 祐子 (株)プレマスペース ぱにーに施設長)

進行役 森本 信行 (サポート21鳥取)

アドバイザー 青柳 智夫 (大分障害者職業センター所長)

ー地域生活編ー

障害者自立支援法で実施されている地域生活を支える小道具を総点検します。

相談、就労、生活等の各支援センター、権利擁護、自立支援協議会等地域生活支援を進めるための改善点、課題等を深めればと思います。これからの福祉ビジョンにかかわる重要な分科会です。

ゲスト

玉木 幸則 (日本相談支援専門員協会副代表)

末吉徳二郎 (社会福祉法人もみの木福祉会・支援センターのぞみ管理者)

小泉 浩二 (鳥取県立総合療育センター・医療ソーシャルワーカー)

進行・アドバイザー

曾根 直樹 (東松山総合福祉エリア・全国地域生活支援ネットワーク)

高原 伸幸 (厚生労働省・障害福祉専門官)

ー指定席 てんかん編ー

日本の最先端に行く福岡から生活支援のスペシャリスト岡本朗さんをお招きして、体制整備が遅れている難治のてんかんのある人の地域生活・社会生活を模索します。生活課題を明らかにして、何を必要とするかが議論できればと思います。

企画担当 日本てんかん協会鳥取県支部 トウモロー (母親の会)

ゲスト 日本てんかん協会常任理事 岡本 朗 (福岡県障害者施設施設長)

調整中 (家族)

アドバイザー 鈴木建一 (厚生労働省・障害保健福祉部企画官)

調整中 (てんかん専門医)

11:30~12:30 会場移動・休憩 ※以後、会場は2Fの国際会議室となります。

12:30~15:00

ファイナルをみんなで力強く 「力強い 福祉へのロードマップを」

期待が膨らむスペシャルな企画は、一日目の福祉最前線に引き続くパネルディスカッションです。
多角的な思考をもとに、しっかりと議論しましょう。

福祉にひたすら炎を燃やす7人のさむらい編です。

ゲスト 調整中 (政治家)

調整中 (政治家)

調整中 (政治家)

曾根 直樹 (東松山総合福祉エリア・全国地域生活支援ネットワーク)

玉木 幸則 (日本相談支援専門員協会副代表)

北野 誠一 (元東洋大学教授)

コーディネーター 野沢 和弘 (毎日新聞社論説委員)

指定発言 清水明彦

参加申し込み・支払・宿泊等について

★参加費（資料代）

事前申込・3000円 [両日参加] ・ [一日のみ参加の場合] 2000円

しょうがいのある方・学生 500円

当日参加・4000円 [両日・一日参加も同じ] ・しょうがいのある方・学生500円

★申し込み方法

・別紙の参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送又はFAXかE-mailにてお申してください。

【申込期限：平成21年12月28日（月）—厳守願います。】

なお参加申込書に記載された個人情報については、本フォーラムの参加受付及び参加者名簿（氏名及び所属を記載—当日参加者に配布）の作成に使用したいので、同意される方は申込書の記載欄の同意に○印をしてください。なお、不同意の方の情報については次回開催案内の発送に利用し、それ以外の目的での使用はいたしません。

FAX 0859-28-8899 E-mail: mominoki@sanmedia.or.jp

★参加費等の支払

申込後、参加費等の合計を下記の口座にお支払いください（振込手数料はご負担願います。）

● **お願い** ・ ・ 振込人名義は団体の場合は団体名と代表1名の個人名を記載してください。

・ ・ 当日は混雑が予想されますので、参加費は事前にお支払ください。

・ 郵便振替口座 ・ 01450-0-26347 鳥取波

・ 銀行振込口座 ・ 米子信用金庫 皆生支店（店番007）

口座番号 0244411

口座名義 福祉フォーラム実行委員会 渡部恵子（ワタベ ケイコ）

★参加券の送付

・ 申込受理後、参加券（12月末及び1月初旬一括発送予定）を送付します。

・ 送付しました参加券は、参加当日会場受付にご提出ください。

・ 参加券には受付番号、交流会、分科会などを記載します。参加券受付後申し込み内容をご確認いただき、ご不明の場合は事務局までお問合せください。

★宿泊のご案内

宿泊につきましては各自でお申込下さい。なお、ホテルハーベストイン米子（会場まで徒歩2分）のご協力により 格安で宿泊シングルをご用意しました。（部屋数限定）

1月8日（金）及び9日（土）シングル 6000円（朝食付き・税サ込み）

泊申込は直接ホテルハーベストイン米子（☎0859-31-1111）へ「1月の福祉フォーラム参加」をお伝えいただきお申してください。なお、キャンセルにつきましてはホテル約款によりますのでご了承ください。

★事業所バザーのご案内

フォーラム開催中、会場で鳥取県西部地区のバザーを開催します。

開催場所・時間等は 【第1日目】多目的ホールホワイエ 12時～15時30分まで

【第2日目】国際会議室 9時～15時まで

後 援（予 定）

鳥取県・米子市・境港市・鳥取市・倉吉市・鳥取県町村会・鳥取県教育委員会・米子市教育委員会・鳥取県社会福祉協議会・鳥取県共同募金会・鳥取県手をつなぐ育成会・鳥取県知的障害者福祉協会・鳥取県高齢・障害者雇用促進協会・米子商工会議所・NHK鳥取放送局・山陰放送・日本海テレビ・山陰中央テレビ放送・中海テレビ放送・新日本海新聞社・山陰中央新報社・朝日新聞鳥取総局・毎日新聞米子支局・読売新聞米子支局・NPO法人全国地域生活支援ネットワーク（順不同・敬称略）

事務局：〒683-0103 鳥取県米子市富益町4660番地

もみの木園内 フォーラム事務局 担当（足立）

TEL:0859-28-8470 FAX:0859-28-8899